

3. 3 会員企業の活動事例

各地の建設業協会の会員企業は、地域の安全・安心確保を最優先に考えて、災害時には先頭に立って復旧活動に従事するとともに、日頃から地域の活性化への取組、環境美化・保全活動、社会福祉活動、建設業ふれあい活動などにも積極的に取り組んでいます。これらの活動は、地元企業ならではの工夫により、住民にもたいへん喜ばれ、建設業のイメージアップにつながっています。

平成 29 年度に顕彰した会員企業のこうした活動事例の中から、3. 1 で紹介した代表事例のほか、ここでは次の 21 事例を紹介します。

No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	埼玉県	(株)サンセイ	土砂災害の応急復旧活動
B1-02	滋賀県	(株)ステップ	豪雪時の所管区域を超えた除雪協力
B2-01	福島県	(株)武田工務店	「逢瀬川ふれあい通り」への協力
B2-03	富山県	新栄建設(株)	地域行事への協力による活性化支援
B2-04	富山県	安達建設(株)	文化財修復工事現場見学会の開催
B2-05	福井県	(株)松田(幸)組	海水浴場の活性化による観光振興支援
B3-01	北海道	西岡建設(株)	自然公園の環境美化活動
B3-02	岩手県	成和建設(株)	「豊沢川クリーン作戦」への参加
B3-03	宮城県	(株)佐藤建設	道路の「スマイルロードサポーター」活動
B3-04	宮城県	(株)只野組	河川堤防の清掃奉仕活動
B3-05	山形県	(株)マルゴ	国道駐車帯の早朝クリーン作戦
B3-06	茨城県	菅原建設(株)	漁港の清掃奉仕活動
B3-07	群馬県	瑞穂建設(株)	自治会と連携した環境美化活動
B3-08	神奈川県	(株)山善	校庭・園庭の美化活動
B3-09	神奈川県	国土開発工業(株)	国道の清掃美化活動
B4-01	福島県	(株)福産建設	特別養護老人ホームでの清掃奉仕活動
B4-02	静岡県	井上建設(株)	献血活動と社会福祉施設への協力活動
B4-03	愛知県	矢作建設工業(株)	自社施設による視覚障がい者体験会の開催
B4-04	愛知県	(株)近藤組	防犯・交通安全啓発用品の寄贈
B5-01	宮城県	(株)佐元工務店	自社屋内外での「ふれあい大感謝祭」の開催
B5-02	滋賀県	豊栄建設(株)	「ロードトレイン祭」での重機試乗体験実施

(1) 災害復旧支援活動

事例 B1-01 : 埼玉県

土砂災害の応急復旧活動 ((株)サンセイ)

平成 28 年 8 月 2 日、埼玉県秩父市の県道 210 号線で大規模な土砂崩れが発生し、中津川集落 28 世帯と、中津川キャンプ場及びびこまどり荘の宿泊客 143 人が孤立状態となった。

(株)サンセイは、秩父県土整備事務所の要請を受け、直ちに現地調査を行い、夜明けを待って堆積土砂の撤去作業を開始した。

同社の懸命な作業によって、3 日午後 3 時には、暫定的な自動車通行路が確保されて孤立状態は解消され、宿泊客の帰宅が可能となった。さらに、午後 5 時には片側交互通行により通行止めは解除され、翌 4 日午後 5 時、発生後 45 時間あまりで、県道は全面復旧となった。



土砂に埋もれた県道 210 号線



堆積土砂の撤去作業



復旧作業完了

事例 B1-02 : 滋賀県

豪雪時の所管区域を超えた除雪協力 ((株)ステップ)

平成 29 年 1 月 24 日、滋賀県の東近江地域は、記録的な大雪に見舞われ、国道 421 号線の山間部において、県が貸与したブルドーザーでは除雪が困難な状況となった。

雪が比較的少なかった湖北地域に所在する(株)ステップは、長浜土木事務所木之本支所を通じて、ロータリー除雪車の応援要請を受け、直ちにオペレーターと助手の 2 人を派遣した。

土地勘のない場所での除雪車の自走移動には苦勞したが、現地の建設会社の協力もあり、4 日間で除雪作業を無事完了することができた。同社の貢献に対して、東近江土木事務所より感謝状が贈られた。



ロータリー除雪車による除雪作業

(2) 地域活性化への取組

事例 B2-01 : 福島県

「逢瀬川ふれあい通り」への協力 ((株)武田工務店)

(株)武田工務店は、平成3年より毎年数回、郡山市の逢瀬川で清掃活動を行っている。また、平成14年からは、川を学び、川に親しむイベント「逢瀬川ふれあい通り」に参加し、会場設営、資機材の搬入、草刈り、音響操作などに全社を挙げて協力している。

年4回開催される「逢瀬川ふれあい通り」は、逢瀬川での生物観察、カヌー体験をはじめ、地元の小・中学生による水質浄化の研究発表、絵の展示、音楽発表など、川をテーマとした様々な企画が話題を呼び、今では地域一体型の活動として定着している。

同社は、環境保全の原点である河川愛護を通じて、地域の活性化を図りたいとしている。



逢瀬川でのカヌー体験



川の生物観察

事例 B2-03 : 富山県

地域行事への協力による活性化支援 (新栄建設(株))

新栄建設(株)は、地域との繋がりを大切に考え、中学生の職場体験学習、道路清掃活動などとともに、様々な地域行事に積極的に参加している。

毎年7月下旬に地元立山町で開催される「立山まつり」では、ダーツの夜店を出店し、数少ない遊べるお店として賑わいをみせている。また、平成28年度には、ダーツに参加した小学生に、建設業の役割を知ってもらおうと、全国建設業協会が作成したリーフレット「一緒に知ろう！建設ってどんなしごと？」を進呈した。

同社は、今後もこうした活動を継続して、地域の活性化を支援したいと考えている。



ダーツの夜店



リーフレットの進呈

事例 B2-04 : 富山県

文化財修復工事現場見学会の開催（安達建設(株)）

安達建設(株)は、平成 26 年より、自社が手掛ける南砺市指定文化財「城端別院善徳寺」修復工事の現場見学会を、地域イベントとの協働で開催している。

平成 28 年は、10 月 15・16 日、地元商工会が主催する「ふるさと寺子屋」の一環として、庫裏・台所門の修復現場見学とともに、工事で設置したかまどを使った薪割り体験、かまど炊飯体験を企画し、先人の知恵や苦勞を子供たちに体験してもらった。

今後は、庫裏のかまど、囲炉裏、大広間などを地域の体験学習の場として活用できるよう整備を進めることで、市民のお寺として活性化を図りたいとしている。



台所門の修復現場見学



かまど炊飯体験

事例 B2-05 : 福井県

海水浴場の活性化による観光振興支援（(株)松田(幸)組）

(株)松田(幸)組は、平成 20 年より、福井市を代表する海水浴場の一つ「鷹巣海水浴場」の活性化を図るため、様々な活動を行っている。

毎年海開き前後に、観光協会及び自治会と協力して砂浜の清掃を行い、海水浴シーズンには 3 回にわたってハマグリ（ハマグリ）の放流を行うことで、海水浴場としての魅力を高めている。

平成 28 年には、地元公民館と連携して、海水浴場に設置された離岸堤や消波ブロックの構造と役割をテーマとした、小学生・高校生向けの現場見学会を開催した。

同社は、これからも地域活性化に繋がる活動を積極的に行うことで、地域との絆を大切にしていきたいと考えている。



鷹巣海水浴場の砂浜清掃



消波ブロックの模型解説

(3) 環境美化・保全活動

事例 B3-01 : 北海道

自然公園の環境美化活動 (西岡建設(株))

西岡建設(株)は、平成 21 年より、帯広市郊外の「ポロシリ自然公園」及び周辺の清掃、園路の補修、案内看板の修繕などの環境美化活動を実施している。

同社が整備事業に携わった「ポロシリ自然公園」は、オートキャンプ場、自然加工体験施設、パークゴルフ場などがあり、十勝の観光拠点としての役割を果たしている。

平成 28 年は、5 月 27 日に 28 人が参加して公園内や近隣の拓成湖畔の清掃を行い、6 月 28 日にはオートキャンプ場のテント設営位置杭の修繕を行った。

同社の観光振興への貢献に対して、平成 24 年、帯広市長から感謝状が贈られている。



拓成湖畔の清掃



テント設営位置杭の修繕

事例 B3-02 : 岩手県

「豊沢川クリーン作戦」への参加 (成和建设(株))

成和建设(株)は、平成 15 年より、花巻市の豊沢川活性化・清流化事業推進協議会が主催する「豊沢川クリーン作戦」に積極的に参加している。

第 23 回「豊沢川クリーン作戦」は、平成 28 年 8 月 7 日、約 600 人の花巻市民が参加して開催され、同社からも従業員と家族約 60 人が参加した。

同社では、当初、リサイクル部(現:環境部)の数名程度が参加するに過ぎなかったが、毎年社内に手作りポスターを掲示し、朝礼で参加の経緯や意義を説明するなどした結果、参加者は年々増加し、今では家族も参加する夏の恒例行事として定着している。



「豊沢川クリーン作戦」

事例 B3-03 : 宮城県

道路の「スマイルロードサポーター」活動 ((株)佐藤建設)

(株)佐藤建設は、CSR マネジメントの一環として、社内に「環境保全委員会」を組織し、平成 18 年より、地元角田市の江尻第 3 排水機場の草刈り・清掃活動(年 4 回)とともに、国道・県道の「スマイルロードサポーター」活動(年 2 回)を実施している。

「スマイルロードサポーター」は、一定の道路区間における除草や清掃などの環境美化活動を行うボランティア団体等を宮城県が認定するもので、同社は国道 349 号線、県道角田柴田線など 5.1 km の区間を担当している。

同社は、こうした活動を手始めに環境保全への取組みを加速させたいと考えている。



国道 349 号線のゴミ拾い



江尻第 3 排水機場の草刈り

事例 B3-04 : 宮城県

河川堤防の清掃奉仕活動 ((株)只野組)

(株)只野組は、平成 18 年より、登米市の旧北上川堤防の清掃奉仕活動を実施している。

平成 28 年は、炎天下の 7 月 30 日、関連会社を含めた総勢約 70 名が 3 班に分かれて、豊里町二ツ屋から豊里町芝下までの旧北上川堤防約 6 km の区間で、ペットボトル、空き缶、弁当ゴミなどを分別しながら拾い集めた。

旧北上川堤防は、散歩やパークゴルフを楽しむ人々などの生活道路として、多くの市民が利用している。同社は、そうした地域の人々への感謝の気持ちを込めるとともに、社員一人ひとりの環境美化意識の向上を目指して、今後もこの清掃奉仕活動を継続し、拡大していきたいとしている。



活動前のミーティング



旧北上川堤防のゴミ拾い

事例 B3-05 : 山形県

国道駐車帯の早朝クリーン作戦 ((株)マルゴ)

(株)マルゴは、平成 18 年より、地域奉仕活動の一環として、鶴岡市内の国道 7 号線沿いの駐車帯で、早朝クリーン作戦を展開している。

平成 28 年は、10 月 14 日、温海本社と鶴岡本社に勤務する社員 35 人が、数台の自家用車と自社トラックに分乗して鶴岡市の由良坂駐車帯に集合し、午前 6 時、2 班に分かれて新潟県境までの駐車帯の清掃活動を開始した。各人が拾い集めたペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻などは、分別してビニール袋に入れて一か所にまとめ、産廃処理業者が引き取って適正に処分された。

同社は、この活動が国道を通行するドライバーのマナー向上に繋がることを期待して、今後も早朝クリーン作戦を継続したいと考えている。



早朝クリーン作戦の集合



駐車帯周辺のゴミ拾い

事例 B3-06 : 茨城県

漁港の清掃奉仕活動 (菅原建設(株))

菅原建設(株)は、長年にわたって那珂湊漁港の清掃奉仕活動を継続している。

創業 125 周年を迎える同社は、北海道での創業以来、全国各地で港湾工事に携わってきたが、昭和 50 年に本店を水戸市に移転したことを機に、整備に関わった那珂湊漁港で、地域への恩返しをしたいと考え、港を美しく保つための清掃活動を思い立った。

年間を通じて清潔さが求められる漁港であることから、清掃活動は季節ごとに年 4 回実施している。平成 28 年度の実績は次の通りである。

春 : 5 月 16 日、参加者 36 人

夏 : 8 月 1 日、参加者 23 人

秋 : 11 月 14 日、参加者 20 人

冬 : 2 月 16 日、参加者 24 人

同社は、地域の美化とともに、漁港を利用する人々の環境意識が高まることを願って、今後もこの活動を継続したいとしている。



那珂湊漁港の清掃奉仕参加者 (春の清掃)

事例 B3-07：群馬県

自治会と連携した環境美化活動（瑞穂建設(株)）

瑞穂建設(株)は、平成 22 年より、安全衛生準備月間である 9 月の第 3 土曜日に、会社周辺の道路で草刈り・ゴミ拾い、あじさいの植樹などの環境美化活動を実施している。

地域の安全と美しい環境を守ろうと始めた自主活動であるが、近年は、地元自治会と連携して、住民から要望が出ている箇所を重点に活動範囲を広げている。

同社は、社会基盤の整備とともに家庭の生活基盤を支えていくことで、地域に愛され頼られる建設業を目指したいと考えている。



道路の草刈り清掃活動

事例 B3-08：神奈川県

校庭・園庭の美化活動（(株)山善）

(株)山善は、平成 25 年より毎年、8 月最終土曜日に、地元清川村の緑中学校、同小学校及び幼稚園で、校庭・園庭の美化活動を実施している。

平成 25 年夏、緑小学校屋上の防水工事に携わった同社は、工事を進めるうちに、夏休みの間放置されている雑草が校庭の隅や校舎の影で大きく成長し、取り巻く木々も校庭に覆いかぶさるように伸びていることに気が付いた。そこで、学校及び教育委員会と協議して、毎年新学期前に、校庭・園庭の除草や伐採、側溝の清掃、砂場の整備などの作業を、同社が奉仕活動として行うことにした。平成 28 年度は、全社員のほか、小学校の P T A 及び清川村の「親父の会」の有志も加わって、草刈りや樹木伐採、砂場の整備に汗を流した。

同社は、新学期を迎える子供たちの笑顔を思いながら、この活動を続けたいとしている。



小学校の樹木伐採



幼稚園の砂場整備

国道の清掃美化活動（国土開発工業（株））

国土開発工業（株）は、平成 23 年より、関東地方整備局横浜国道事務所との間で締結されたボランティア・サポート・プログラムに基づき、毎月第 1 土曜日に道路の清掃美化活動「国土クリーンアクション」を実施している。

これは、スカイブルーのブルゾンと帽子を着用した約 30 人の社員が、「みんなの道路キレイにしよう」を合言葉に、歩道の清掃や植栽部の除草作業を行う活動で、活動場所は、通勤や通学、買い物などの人通りが多い国道 246 号厚木市水引交差点付近としている。

歩道の清掃では、歩行者の安全・安心を確保するため、空き缶やペットボトルはもちろん、ガラス片や小さなボルト等まで見逃さずに拾い集めるよう心掛けている。夏季の除草作業では、大量に発生する雑草の刈り取りに汗を流していると、沿道の住民や歩行者からねぎらいの言葉を掛けられることも多い。

同社は、地域一体型の清掃活動とともに、今後は、粗大ゴミ等の不法投棄をなくすため月 1 回の監視活動を行いたいと考えている。



歩道ゴミの回収



植栽部の除草作業



道路美化の啓発のぼり旗



ゴミの選別と積み込み

(4) 社会福祉活動

事例 B4-01：福島県

特別養護老人ホームでの清掃奉仕活動（株）福産建設

（株）福産建設は、毎年開催している安全衛生大会に先立ち、協力会社とともに、福島県石川郡の5か所の特別養護老人ホームと長生園で清掃奉仕活動を実施している。

各施設での作業内容は、窓口である社会福祉法人石川福祉会に事前に確認してもらい、それぞれ10人前後の社員が、必要な資機材を持ち込んで作業に当たることになっているが、各施設にはできるだけ同じメンバーが出向くことで、施設とのコミュニケーションの円滑化を図っている。

平成28年は、10月7日、各施設周辺の草刈りをはじめ、側溝の土砂上げ、庭木の剪定、車椅子の清掃、障子の張替えなどの作業を行った。

同社は、今後もこうした社会福祉の取組に力を入れていく方針である。



園庭の草刈り（たまかわ荘）



車椅子の清掃（ふるとの荘）

事例 B4-02：静岡県

献血活動と社会福祉施設への協力活動（井上建設（株））

井上建設（株）は、平成3年より3月と9月の年2回、社員、協力業者をはじめ近隣住民にも協力を呼びかけて、献血活動を実施するとともに、社会福祉施設への各種の協力活動を行っている。

平成28年度の献血活動は、9月26日に15人、3月27日には19人の協力が得られた。献血した人には、同社より粗品（卵、ティッシュペーパー）を進呈した。

社会福祉施設への協力活動としては、ボランティア団体への使用済み切手、ベルマークの収集協力のほか、社会福祉協議会へのペットボトルキャップの収集協力を継続している。

献血の案内

事例 B4-03 : 愛知県

自社施設による視覚障がい者体験会の開催 (矢作建設工業(株))

矢作建設工業(株)は、平成 29 年 2 月、自社が保有する鉄道技術研修センターに設けられた実際の線路やホームを用いて、視覚障がい者の鉄道施設体験会を開催した。

同センターでは、線路、ホーム、踏切、跨線橋、トンネルなどを忠実に再現した屋外研修エリアで、以前から高校生や小中学生向けの見学会や体験会が実施されてきた。

今回の体験会は、ホーム転落事故が相次いだことを受けて開催され、視覚障がい者 6 人を含む 16 人が参加して、ホームや踏切の構造、非常時の対処方法などを体験した。

同社は、今後も地域の支援団体や福祉協会などと連携して、随時この体験会を開催し、障がい者の安全に役立ててもらいたいとしている。



ホームでの歩行体験



踏切構造の説明

事例 B4-04 : 愛知県

防犯・交通安全啓発用品の寄贈 ((株)近藤組)

(株)近藤組は、高齢者が安全・安心に暮らせるまちづくりの一助として、平成 27 年より、各種の防犯・交通安全啓発用品を地元の福祉団体や交通安全協会に寄贈している。

平成 27 年は、1 月に振り込め詐欺防止の標語入りカード型ルーペ 9 千個を刈谷市老人クラブ連合会に、10 月には高齢者に反射材着用を呼びかける交通安全定規 5 千個を刈谷市社会福祉協議会に寄贈した。

平成 28 年は、11 月に防犯・交通安全標語入り「のぼり旗」6 種類 84 本を市内のスーパーや交通安全協会刈谷支部などに寄贈した。

同社のこうした活動に対して、刈谷市社会福祉協議会、愛知県刈谷警察署から感謝状が贈られている。



防犯・交通安全のぼり旗

(5) 建設業ふれあい活動

事例 B5-01 : 宮城県

自社屋内外での「ふれあい大感謝祭」の開催 ((株)佐元工務店)

(株)佐元工務店は、平成 11 年の社屋移転をきっかけに、翌 12 年より毎年 11 月 3 日、地域の人々や取引先を招待して、自社屋内外で「ふれあい大感謝祭」を開催している。

祭りの出し物の企画・運営から、出店依頼、チラシ配布まで、その年に選出された実行委員が中心となり全社員で行っている。平成 28 年は、地域団体によるすずめ踊りの演舞、工作コーナー、いも煮・綿あめの出店、ビンゴゲームなどで来場者に楽しんでもらった。

同社は、このイベントが地域の人々の親睦の場として潤滑油の役割を果たすとともに、これを継続することで、社員の地域への愛情と責任感が高まることを願っている。



すずめ踊りの演舞



親子で楽しむ工作コーナー

事例 B5-02 : 滋賀県

「ロードトレイン祭」での重機試乗体験実施 (豊栄建設(株))

豊栄建設(株)は、地域の人々とふれあい、建設業を少しでも身近に感じてもらうと、平成 15 年より、「長浜ロードトレイン祭り」で建設重機の試乗体験を実施している。

この祭りは、ロードトレインをはじめとした各種の車両に触れて、乗って、楽しむとともに、飲食店や模擬店、フリーマーケットも楽しめる人気の乗り物イベントである。

平成 28 年は、9 月 24 日、奥びわスポーツの森(長浜市)で開催され、ロードローラーやバックホウの試乗体験コーナーは、多くの子供たちで賑わった。

同社は、これを機会に子供たちが建設業に興味を持ってくれることを期待している。



ロードローラーの試乗体験



バックホウでボールすくい競争